常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電（代表）2104番
2105番

小名浜港の拡充

常磐総合開発　事業計画など決める

常磐地方総合開発期成同盟会総会は一日午前九時から県石城事務所二階会議室で開かれた。三十四年度事業報告、三十四年度才入才出決算報告のあと三十五年度事業計画で平—小名浜間の道路設置促進、小名浜港の整備拡充を急速に行うなどを協議した

常磐地区開発推進の方策として❶工業立地条件の整備❷適地企業の把握とそれに対する宣伝❸国全体の経済構造再編の構想への寄与❹農林水産業の振興❺常磐地区を一かんとした地域共同体の整備の五点に要約された。

まず第一の問題では港湾、ダムなどの新設によって条件は著しく改善されたが完全ではない。港湾施設の増強と工業誘致とはたがいに相関係にあり新埠頭の増設に要する政府補助は信用許与を獲得するにはまず、工場を誘致する等の呼び水が必要である。

第二点では地価で元来当地区の工業は、原料立地を主としたものであるが、主要原料たる石炭の価値が低下した今日、立地条件は新たに、消費地を指向する消費立地の要素を加味して再検討しなければならない。地価が坪千円という標準でなければ工場誘致は困難である。適正企業としては自動車工業、小企模製鉄鋼化学工業などが考えられる弱電気工業は海岸に近すぎることが不利である。

第三は石炭産業の一般的不況、これにより派生する失業者の増大は国をあげてのもん題である。地元にとって困惑の種であるこのもん題は政府を動かす有効な武器である。

第四にはとくに林産、農産に関して、技術指導の余地が大きく豊富にある温泉熱を利用する温室農業の可能性は大きい、第五は将来の五市統一を可能にするよう努力が必要であり、五市共営のバス運行も優れた案である。

隅田川炭鉱休山

深刻化する中小炭鉱

好間村大畑の隅田川炭鉱（小田亀太郎社長、従業員八十六人）が三十日限りで休山した。同炭鉱は大正十二年に開山、昭和十五、六年には従業員九百七十人、月産一万五千トンと発展した時もあった。しかし埋蔵量の減少などにより去る三十年八月から一カ月間休山、九月再開したが不況は深刻な状態となって月産も百トンと大巾に減少したためで、これはことしに入って常磐炭田で五番目である。平石炭支局管内のヤマは六十二に減少。なお鳳城炭鉱お田鉱業所の南斜坑も七月三十一日に閉山されるが、これによる失業者四百数十人をかかえる好間村では離職者対策に乗り出しているが隅田川炭鉱が発表したところによるとさしあたり六十六人（鉱員六十人）を解雇、残り二十人で津川坑、選炭場などの残務整理をする。

時間を守る会発足

「生活を改善するにはまず時間を励行しよう」をモツトーに平ロータリークラブの浜崎会長、諸橋平市長、菅野平署長らが発起人となつた「平市時刻を守る会」の発会式は二十九日午後一時から平市公会堂日本間に約四十人の賛成者が集まつて開かれ、正式に発足した。平市には有名な〃平時間〃がありどんな集りでも三十分から一時間遅れるのが常。この平時間が生活改善を大きくはばんでいることから平ロータリークラブ会員が中心となつて会結成に動いていたもの。

発会式は野沢氏が司会となつて開会、発起人代表として浜崎R・C会長が趣旨を説明したあと会長に諸橋市長を選んだ。次いで役員として副会長に山崎商議所会頭、馬目県事務所長、浜崎平R・C会長を推薦して決めた。また事業計画として❶いままでの悪習を破り、婚礼や葬儀などの会合には定められた時刻を守るような運動を起こす❷講演会座談会をやる❸会員は率先して時刻を守る、などを決めた。

木村後援会で役員改選

衆議院議員木村守江氏の後援会総会は三十日午後一時から四倉中学校に約二百人が集り開き、木村氏から国会報告があつたのち、次の通り役員を改選した。

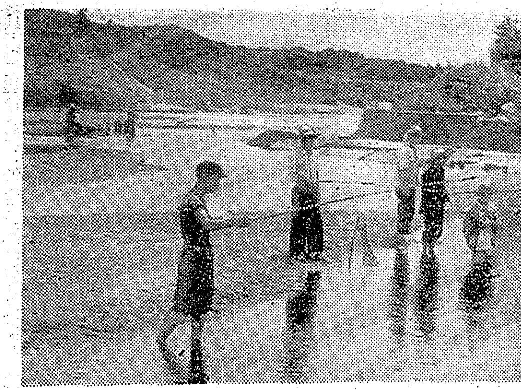
▽会長、鈴木常松▽副会長、阿部宗順、木田織江▽幹事長、菅波茂ほか七十九人▽副幹事長、新妻常吉▽監事、小野啓太郎、高木林平、長谷川源平。

中学体育の祭典

平市、市競技場などで

石城地区中体連では第八回石城地区中学校総合体育大会を七月三、十、十七の三日間次の会場に分れて行う。

▽七月三日＝陸上競技（平市営陸上競技場）▽十日＝水上競技（内郷市金坂プール）▽十七日＝体操競技（湯本一中）野球（湯本一、二中）ソフトボール（内郷二中）バスケットボール（磐崎中、湯高）バレーボール（内郷一中）卓球（湯本一小）庭球（平市営テニスコート）柔道（内高）剣道（内高）相もう（内郷市常磐炭砿相もう場）



きようアユ解禁

各河川は釣天狗で賑う

釣天狗たちが待ちこがれていたアユ漁がきよう一日県下一斉に解禁された。ことしはとくに豊漁が見込まれているだけに各河川とも夜明け前から大公望たちでかなりの賑わいをみせた。関係者の話によると浜通りの河川は、海からのぼつてくる分だけでも二百万尾を越えるだろうとみられている。ことしは雪どけが早く、水が豊富だつたのと水温がよかつたためどの川のアユも成育がよい。なかでも双葉郡の木戸川、鮫川などでは二十センチ近いのもざらにおり、浜通りでは最もにぎわつている場所。夏井川は水量不足やアユのそ上が思うようにならなかつたため、成育も予想したよりは悪く、大きいもので約十七センチ、平均で十二、三センチ、なかでも愛谷堰には早朝からかなりの賑わいをみせ、昼前でも十五、六人の釣師たちがドブ釣りで、アユをあげているが、多い人で四、五十尾のアユがビクに入つている。アユ漁はこれからが本番となるが、各河川とも成育状況が非常によいのでここ数日は大公望のすがたが消えることはないだろう。

〔写真は解禁で押し寄せた大公望＝愛谷堰にて＝〕

会津銘酒・うまい酒
稲川
稲川酒造店吟醸
福島県猪苗代町字新町

天気予報

「今晩」南よりの風、曇り時々晴。
「明日」南西の風、曇りがち後時々俄雨
「海上」今晩多少風波ある明日は次第に風波でる

提供
隅田川商事株式会社
平2 電4954

四倉町議会終る

四倉町定例議会は三十日午前九時から開き、町県民税及び固定資産税減免の件など九議案を可決した。また四倉農協の罐詰工場は千六十八万円で町が引き受けることを決めたが、この席上で鈴木町長は「町村合併に於ける農協組合の一本化（四倉、大浦、大野）を図り、健全な農協の運営を考えている」と語り、続いて今後の罐詰工場あとの敷地活用については「来年度に新庁舎を建てる考えである。また町直営のミルクプラントは一般の需要者が利用出来るか、どうかについて良く研究したい。酪農の施設など善処したい」と語つた。

税金六万円横領

元平税務署員捕まる

にせの領収証を使つて市民から集めた税金六万数千円を横領して逃走していた元平税務署員が二十九日夜東京で捕まつた。東京巣鴨署では二十九日午後八時五十五分ころ業務上横領、公文書偽造行使の容疑者として平署から指名手配されていた平市北目町一二三元平税務署員磯貝敏昭(三)を逮捕三十日平署に身柄を移した。調べによると磯貝は平税務署税務課管理第二係の事務官で国税収納官吏として所得税の徴収納入業務を担当していた。三十四年十二月ころ市内の納税者から申告所得税第二期分一万二千二百円を受取つて正規の領収証を出していながら税務署内の原簿や領収済報告書には千二百三十円とうその金額を書き込み、このにせの公文書を使つて千二百三十円だけを国庫に納入、差額一万九百七十円を横領していたもの。国税庁監査官の調べで明るみに出て平署に引継がれたものだがこのほかいままでにわかつたものだけで合計六万数千円を横領した疑いがあるため平署ではさらに追求している。

アメリカシロヒトリ今年も各地に発生か

樹木を喰い荒すアメリカシロヒトリが発見された。市農林水産課が発生観察中に月見町地内の柿三群から発見されたふ化後二令期のもので、焼却したが、この発生はことしに入つての第一号、昨年より一週間遅れている。しかし他地区にも相当発生しているのではないかとみられることから市当局では防除班四班を編成、週二回観察を行つているが、特に例年多数発生している平工、三小、片倉などに重点がおかれている。

八月末には完成の運び

好間一小

好間村好間第一小学校の建設復旧工事が本格的にはじまつた。同校は一月二十七日の火事で焼け、五月末から整地をはじめ、このほど建築にとりかかつたもの。新しい校舎は生研式軽量鉄骨モルタルという県下でも珍しい近代的耐火建築で、校舎一棟十二教室（千二百七十五平方米）と体育館一棟（八百三十三平方米）を平市才槌小路の堀江工業が二千八百四十五万七千円で工事している。完成は八月末の予定。

世界長
三友ゴム
平市紺屋町
TEL2408

トラック燃える

一日午前十時三十分ころ平市十五丁目平消防署前に置いた県土木事む所所有トラック＝運転手星野正則さん(三七)＝平市夏井大越＝の運転室から出火、駆けつけた消防署員によつて消し止めた。原因は暑さのため軽油が蒸発しているところにバツテリーの配線がシヨートして燃えあがつたもの。

社会教育指導講習会

内郷市社会教育指導者研修会は四日午後二時から公会堂で行う。「公民館活動はいかにあるべきか」というテーマで講師は県教委石城出張所の吉田指導主事。

31日に東北柔道大会

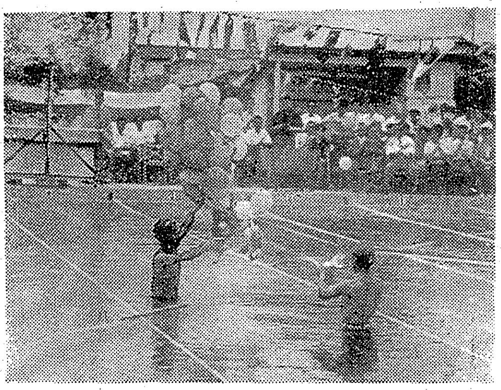
平競輪場で

東北柔道連盟、県柔道連盟主催の第十二回東北六県東西対抗柔道大会が三十一日午前九時から平市競輪場特設道場で行われることに正式決定した。試合は東軍（福島、宮城、岩手）西軍（青森、秋田、山形）に分れて行うが、当日は講道館長嘉納履正氏も来平する。審判は神田久太郎（九段）鈴木寛道（八段）舟越倍郎（同）菅野辰治（七段）渡辺虎雄（同）吉田三郎（同）青木五郎（同）阿部文平（同）の八人。

平で不審火

一日午前三時四十分ころ平市古鍛冶町三三本田友治さん(六三)方の軒下付近から出火、発見が早かつたため大火にならず消し止めた。原因は火のけのないところから出火している点から放火の疑いが濃厚で平署で調べている。

名産みやげ
まびかんアメ
平 あさ川



平二小でプール開き

本格的な水泳シーズンを迎えたが平第二小学校（校長湯山啓二氏、児童一千六百人）では防火用水池兼プール「うめがかプール」の竣工式をきのう三十日午後一時半から諸橋平市長はじめ約三十人の来賓を招いて行つた。工事経過報告があつたのちPTAから工事請負施工者志賀組、土地所有者諸橋元三郎氏らに感謝状が贈られた。続いて諸橋市長、大泉市議会議長、市内小中学校代表片野平一小校長から祝辞があり、湯山校長から謝辞があつて閉会。

プール開きは御嶽堂神宮宮主により修祓、湯山校長の鋏入れが行われ終つて磐女水泳部四人（山上、中沢、柳生、吉田）と滕森氏、常磐炭砿梶川孝夫氏による模範水泳を披露した。この日同プールはきれいに紅白テープ、風せんに色どられ、同校六年児童約百人が模範水泳を見物、見事な力泳振りに終始拍手喝采にわいた。

〃うめがかプール〃は昨年七月に完成され、総工費四百五十万円（土地買収含め）を投じて志賀組が施工、プール延長二十五メートル七コース、深度〇・八メートル、最高一・二メートル、また付帯工事としてシヤワー、脱衣所（二百人収容）便所など約六十万円で竣工、立派な脱衣所がお目見得した。

〔写真は鋏入れする湯山校長〕

東 銘菓 [illegible]段羊羹 平 凡

益金を贈る

花柳舞踊会で

寳門会、平芸妓芸妓屋組合では去る二十五日行つたチリ地震津なみ災害見舞義援金募集花柳流舞踊会で得た利益六万八千円をきよう市福祉事務所を通じ災害地に贈つた。

花火事故の防止

平消防署で注意要望

平市消防署では玩具用花火の使用期をむかえ例年花火による事故が続発することからこれを未然に防止するため災害事故防止運動に乗り出すことになり、次の注意事項をかかげて一般市民の注意をうながしている。

▼人混み、油、枯れ草のある場所では行わない▼風の吹く方向に注意、風下に向つてやる▼花火に火をつけたら火が消えても筒をのぞいたり手をふれたり、また捨てたりしない▼筒物花火は地面にさすか、手にしつかり持つて出来るだけ身体より離して火を付ける▼火を付けた花火を遠くに投げない▼流星（ロケツト）連発打上げ等火の粉や玉が人や家屋にかからぬよう広い場所で行う▼クラツカーボール手玉、ネズミ花火等で人をおどかさないこと▼手玉、クラツカーボール等の紙をといて中の薬品を出し集めて使つたり、たたいたりしない▼ポケツト、ふところに花火を入れて遊ばない▼一度に多くの花火に火をつけない。

青少年代表者地区予選

青少年代表者会議石城地区予選は四日午前十時から県石城事む所会議室で開く満十五才から十八才未満の青少年が参加、団体活動や防犯などについての意見の発表を行うが、地区代表二名は十日猪苗代町天鏡閣で二日間にわたり開かれる第八回県青少年代表者会議に出席する。議題は次のとおり。

◇青少年の団体活動について＝❶団体活動に参加することはどんな効果があるか❷青少年団体の活動方針や活動内容❸低年層や女子の参加が少ないのはなぜか❹団体活動の場としてどのような施設が必要かを通じて団体活動のあり方を考える。

◇青少年の非行について＝最近とくに青少年の非行が増加しており、原因として家庭環境、社会環境に問題があり、青少年自身の自覚の欠如にも関係があるといわれているので、ふ良化防止対策についての意見を発表する。

トケイ
メガネ
吉栄
東邦銀行前
電4956

NHK第1【今晩】

6.00 子供ニュース
30 1丁目1番地
7.15 ハイライトスポーツ
30 浪花演芸会
8.00 ここはどこでしよう
30 輝くステージ
9.10 ニュース解説
25 怪談話し
10.00 ニュース
30 希望音楽会
11.10 政局と景気
.30 山を想う

ラジオ福島【今晩】

6.00 あばれ剣法
30 福ちやん
7.10 録音ニュース
30 歌謡シヨー
8.00 素人歌合戦
50 スイートメロデイー
9.00 浪曲歌合戦
30 ドラマ「夜光虫」
10.05 連続浪曲
30 ジヤズランド
11.05 劇「婦系図」
25 いこいのリズム

【明朝】

NHK第1

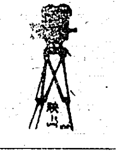
5.05 村のアンテナ
40 今日の天気と農作業
6.40 心とやまい
50 私たちの音楽
7.15 県民の時間
40 どこかで何かが
8.05 交響曲「驚がく」
45 うたのおばさん
9.05 主婦日記
35 スピード料理

ラジオ福島

5.05 録音風物誌
30 農家の皆さんへ
6.15 スーパーメロデイー
.55 歌謡学校コーラス
7.15 パパ行つてらつしやい
30 カラーミユージツク
8.05 お早よう皆さん
30 ママの日記
9.00 陽気な山彦さん
30 小さなコイビト

NHK【今晩】テレビ

6.00 チロリン村とクルミの木
30 村の記録
7.15 バス通り裏
30 話のトロフイー
8.00 ママと私たち
30 アイラブルーシー
9.00 テレビ劇場「のぞみ」
10.20 大相撲今日の好取組



（平市）

◉平館　五日迄
しかも彼等は行く
青春残酷物語

◉平新東宝　五日迄
勝利者の復讐
太陽と血と砂

◉世界館　五日迄
海蛇大名
扉を叩く子

◉東映劇場　五日迄
続次郎長富士
聞き込み
親鸞　八日迄

◉三夜東映　五日迄
孔雀秘帖
十三の魔王
弁天小僧

◉ひかり座　四日迄
VI号作戦
聖なる漁夫

◉聚楽館　四日迄
大都会の女たち
悲恋

◉民劇　十二日迄
出世無用
娘妻母

◉平日活　五日迄
傷だらけの掟
前科なき拳銃
地図のない町

（常磐市）

◉三函座　五日迄
東京ナイトクラブ
いろはにほへと
歌行燈

◉湯本座　三日迄
バベツト戦争へ行く
キリマンジヤロの決斗
札束がすべて

◉常磐座　五日迄
照る日曇る日
消えた密航船
男の対決

◉常磐日活　一日迄
ギターを持つた渡り鳥
船方さんよ
月は地球を回つている

（勿来市）

◉植田ロマンス　五日迄
突撃
虎鮫作戦
無頼の西部

◉植田館　五日迄
東京の女性
美人ぐも
女難旅行

◉[illegible]多館　五日迄
大空の無法者
照る日くもる日

◉中央館　五日迄
恐るべき火遊び
犯罪六号地
邪魔者は消せ

食堂
ひまわり
平市三十九町新川橋脇
電五八一〇
●出前迅速
●女店員急募（優遇ス）

電話変更のお知らせ
代表 五、一八一
五、一八二
清涼飲料水
アイスクリーム部
マル井本店
平市古鍛冶町

御宴会なら無駄なお金は入りません
安い会費の
酒 喜庵
☆ご予算はお気軽にご相談下さい
電四四三一・三二

満塁ホームランの贈りもの
お中元の品さだめにはどこのご家庭でも悩まされますがもし先方にお嬢さまがおいででしたら三愛のセットは満塁ホームランでしよう
○ポロシヤツハンカチ詰合せ　三百円
○スカートソツクス〃　一〇七〇円
（四階三愛コーナー）
洋酒詰合せ　五百円—二千円
ビール〃　五八〇円—六三〇円
カルピス〃　二九〇円—一五六〇円
ブドウ酒〃　四一〇円—一六一五円
（一階ご贈答品売場）
お中元の品は四倉—勿来間配達致します
平市
藤越

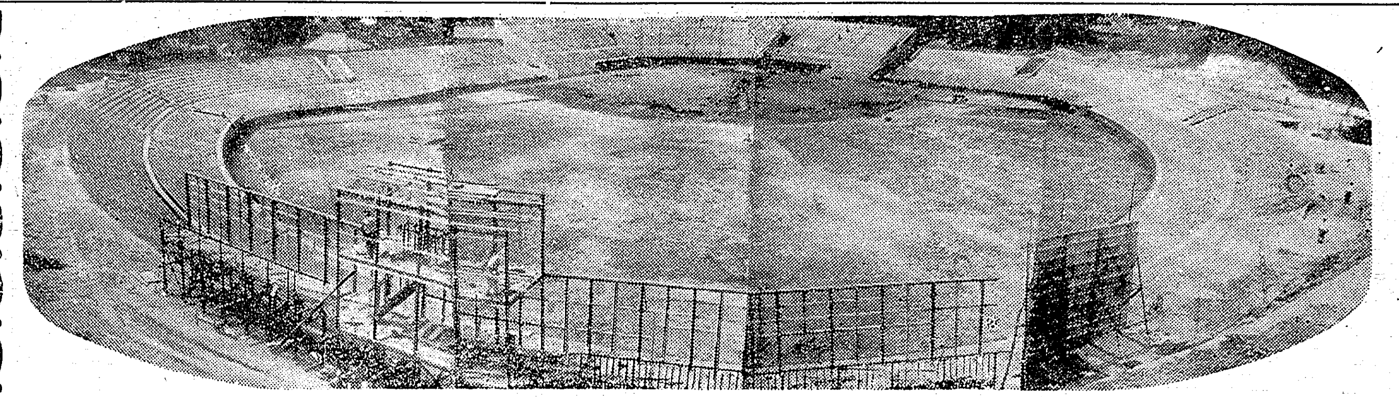
祝磐城市民会館落成

かば焼
寿司
大衆割烹
金時
小名浜駅前
電（磐城）三三二八
三三二九

磐城市
小名浜金融団

福島県県議会議員
副議長
小野義一

磐城建設協会
理事長 草野道人
副理事長 作山安太郎
渡辺定勝



東北随一　平市営野球場

三万人の収容力を誇る

平市上荒川地内に建設中の夢の球場「平市営野球場」がここに完成。二、三の両日石城地方高校野球選手権大会、十九日から六日間全国高校野球夏季大会県大会が新装なつた球場で華々しく挙行されるなど幸先よいスタートを切る。

この球場の建設は七万市民はもとより石城地区民三十五万人の願望でありまた悲願でもあつた。その願いが五年ぶりにかなつたもので、地区民の喜びもひとしお。高校野球場はもとより夏の球宴ともいわれるプロ野球も開催されるなど居ながらにしてスポーツの粋、野球を楽しめるようになり、球場建設による石城地方のスポーツ振興に大なる寄与をする。球場は総工費八千万円、総面積二万六百六十三平方メートル、収容能力三万五千人という後楽園球場をしのぐ、東北一の大球場でもある。またメインスタンドは現市庁舎がすつぽりと入り、川口球場の二倍というマンモス・スタンド。先般球場視察に来平したセ・リーグ島審判長も予想以上の広大な規模に感嘆、セ・リーグ公認を確約、来年度からスケジユールに入れたい旨を語つていた。平駅からの距離も二・五キロで交通の便も非常によい。また球場のほかにテニスコート、公認プール、ボート池、児童遊園地、散歩道、花壇などを包含した市民運動公園とする計画も樹てられ、名実ともに平市の誇りの一つとなつた。

平市営野球場概要

▽建設地　平市上荒川字島田地内
▽総工費　八千万円
▽工費施工者　平市加地和組
▽総面積　二〇、六六三平方メートル
グラウンド外野　一〇、七〇六平方メートル
〃　内野　二、三四一平方メートル
内外野スタンド　七、六一六平方米
▽ホーム・センター間一二二、九米
▽収容能力　メインスタンド五、〇〇〇人
外野スタンド三〇、〇〇〇人
合計三五、〇〇〇
▽スタンド内部機構（総二階建一、八〇〇平方米）❶一階内部、事務室及役員室二、選手控室二、合宿所一（三三畳敷）選手用ロッカー室二、シャワー室二、外に食堂、浴室、控室、倉庫、大小便所❷二階、全部休憩室、設計管理平市都市計画課

ご挨拶

常磐総合開発の中枢地として日一日と躍進の一歩を辿る当地区に磐城市民各位の語らいの殿堂磐城市民会館の落成。時を同じくして東北一を誇る県民待望の平市営公認球場の完成を見るに到りましたことは、施工者として誠に喜びに堪えません。

建設事業はあらゆる産業の根源基盤をなす重要なる産業でありまして今後益々当地方産業開発のため渾身の情熱を傾むけて邁進致したく茲にお祝いを申し述べますとともに尚一段の御教示をお願い致しご挨拶と致します

敬白

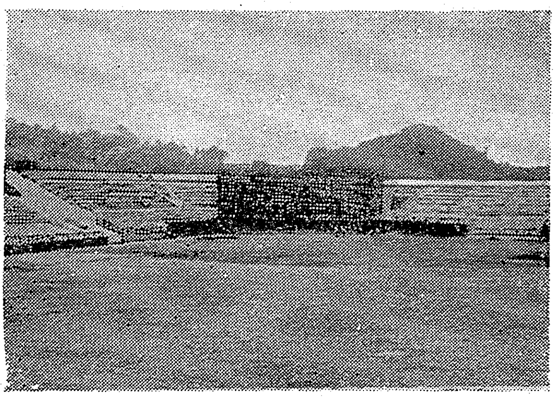
昭和三十五年七月一日

株式会社　加地和組
取締役社長　川和悠一

本社　平市鍛冶町三十一
電話　二四六三番
二九七〇番

球場建設に協力した業者

工種	代表者氏名
型枠並造作木工事	丸山房太郎
鉄筋及ブロック工事	有限会社根本鉄鋼建設
左官工事	高橋左官工業所
スコアーボールド鉄骨工事	株式会社平工製作所
球場舗装工事	日本スポーツ工業KK
観客席工事	万年瓦工業株式会社
電灯設備工事	東北電気工事株式会社 平営業所
給排水衛生設備工事	日本給排水工業所
鉄工事（バックネット及手摺工事）	有信製機株式会社
建具工事	合名会社菊地木工所
鋼材	日綿実業株式会社 仙台出張所
木材	芹沢材木店
セメント	諸橋合名会社
建材	株式会社大谷建材店
セメント	株式会社根本商店
骨材	赤津砂利店
〃	磐城産業株式会社
〃	芳賀砂利店



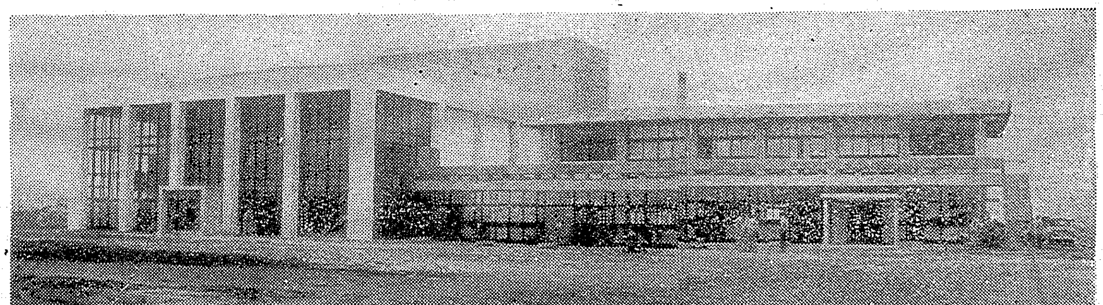
株式会社加地和組施工二大工事完成

磐城市長　三代義勝

市民会館が関係各位のご努力によりまして立派に完成し、本日落成祝賀式をあげましたことは感激にたえません。

文字通り近代建築の粋を集め、文化センターとして外容、施設ともに県下に誇り得るもので本市の繁栄に大きな貢献をもたらすものと確信しております。完成によつて市民が高度の芸能、文化に接する機会に恵まれるばかりでなく、港湾都市としても全国的な集会、あるいは県内の催しものの誘致によつて市の文化、観光、産業面にもたらす効果が大きいものと思います。

また市民のいこいの場として、今後、愛され、親しまれるよう心から念願しております。



磐城市民会館概要

▽総坪数二千三百平方メートル（約七百坪）▽総工費約八千万円▽工事施工者平市加地和組▽構造鉄筋コンクリート、一部鉄骨構造、本館三階建、付属館二階建大集会場＝大舞台付、客席一、〇一八席、立見席ともに収容人員一、五〇〇人小集会場＝一階は小会議室、厨房室、その他、二階は大舞台付和室大広間（八十畳）、温風暖房設備、電気設備装置、拡声放送設備、照明設備など完成設計監理東京石本建築事務所

記念行事

▽二日—六日…昼夜二回市民招待の演芸会（市民会館）
▽八月十三日まで…商店会の協賛大売り出し
▽八日…小名浜測候所創立五十周年記念式典（中央公民館）
▽十日…懸賞つき仮装行列（市内目抜通り）
▽十二日—十四日…気象測器の展覧会（中央公民館）
▽十二日—十七日…海事関係者の野球大会
▽十五日…カツターレース（午前十時から小名浜港）
▽二十一日…船員慰問（小名浜—市内）
▽二十三日…花火大会（江名、中ノ作両港）
▽二十四日…広告カーニバル（市内目抜き通り）
▽二十六日…郷土芸能民よう発表大会（午後六時から市民会館）
▽二十八日…花火大会（小名浜港）

磐城市民会館完成

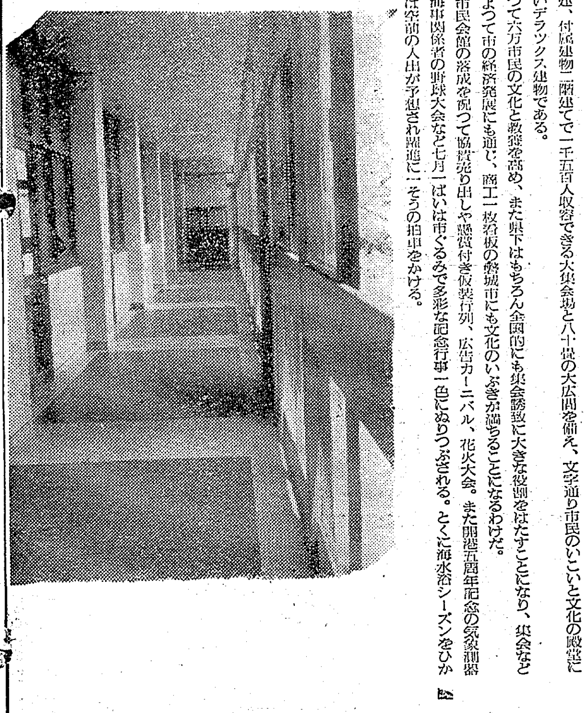
市民待望の文化の殿堂

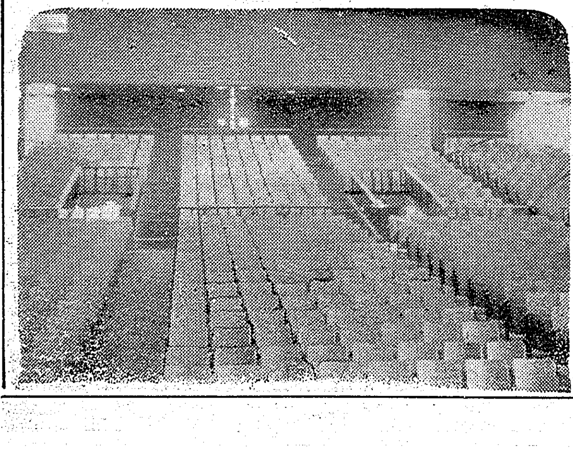
本県の海の玄関として躍進を続ける磐城市小名浜港は、ことしで開港五周年を迎えるが、こうした喜びの中に六万市民待望の市民会館が完成、市内は二重の喜びにわいている。

完成した市民会館は将来、同市の都心となる大原境地内に総工費八千万円を投じた鉄筋コンクリート。片側総ガラス張りの建物は本館三階建、付属建物二階建てで一千五百人収容できる大集会場と八十畳の大広間を備え、文字通り市民のいこいと文化の殿堂にふさわしいデラックス建物である。

これによつて六万市民の文化と教養を高め、また県下はもちろん全国的にも集会誘致に大きな役割をはたすことになり、集会などの誘致によつて市の経済発展にも通じ、商工一枚看板の磐城市にも文化のいぶきが満ちることになるわけだ。

市内では市民会館の落成を祝つて協賛売り出しや懸賞付き仮装行列、広告カーニバル、花火大会。また開港五周年記念の気象測器展示会、海事関係者の野球大会など七月一ぱいは市ぐるみで多彩な記念行事一色にぬりつぶされる。とくに海水浴シーズンをひかえて市内は空前の人出が予想され躍進に一そうの拍車をかける。





市民会館建設に協力した業者

工種	代表者氏名
型枠並造作木工事	丸山房太郎
鉄筋工事	有限会社根本鉄鋼建設
左官工事	高橋左官工業所
テラゾー石工事	吉田石材工業所
サッシュ工事	不二サッシュ工業KK 東北営業所
電気設備工事	関東電気工事KK
観客席椅子工事	柳屋サウンドKK
鉄骨工事	KK平工製作所
木製建具工事	安藤建具店
塗装工事	KK松本塗装店
硝子工事	英ガラス商工
建具金物	合資会社鉄屋本店
〃	森岡工業KK
ドリゾール屋根工事	日本ドリゾールKK 福島県特約店 渡久商店
鋼材	日綿実業KK 仙台営業所
セメント及鋼材	諸橋合名会社
内装材	株式会社大谷建材店
木材	芹沢材木店
〃	小名浜木材協同組合
〃	吉野材木店
〃	佐藤木材KK
骨材	赤津砂利店
〃	磐城産業株式会社